

令和6年度の九重町教育相談支援体制について

1, 九重町教育支援センター「ほっとスペース」

TEL 78-8805

○活動内容

- ・不登校児童生徒の学習支援・生活支援。
- ・児童生徒が不登校になることを未然に防止するための支援活動。
- ・子どもの教育に悩む保護者・教職員への相談・支援。
- ・教育関係機関との連携、各種研修会の開催等。

※学校・家庭への訪問相談も行う。

○「ほっとスペース」職員

- ・教育指導員（月水金）
- ・教育相談員（金曜日）
- ・SSW（金曜日）

2, スクールソーシャルワーカー（SSW）

制度や法律を活用して、子どもと子どもを取り巻く環境に働きかけて、家庭・学校・地域の橋渡しなどにより、子どもの悩みや抱えている問題に関する現実的課題の解決に向けて支援する。

○職務内容

- ・問題を抱える児童生徒と児童生徒が置かれた環境への働きかけ。
- ・関係機関等とのネットワークの構築、連携・調整。
- ・学校内におけるチーム体制の構築、支援。
- ・保護者・教職員等に対する支援・相談・情報提供、教職員への研修活動等。

3, スクールカウンセラー（SC）

カウンセリング等を通じて、子どもの悩みや抱えている問題の解決を支援するもので、直接面接に力を発揮する心理に関する高度な専門職。

○職務内容

- ・児童生徒へのカウンセリング。
- ・カウンセリング等に関する教職員及び保護者に対する指導や援助。
- ・児童生徒のカウンセリング等に関する情報収集及び提供。
- ・その他、児童生徒のカウンセリング等に関し、各学校において必要と認められる事項。

○配置状況（後日決定）

- ・このえ緑陽中学校校区 2日

※すべての学校に対し、必要に応じて「ほっとスペース」の教育相談員が対応する。

※SCとSSWの業務内容

	焦点を当てるところ	方法	支援するもの	資格
SC	人の心理	カウンセリング等の心理的アプローチ	感情や情緒面、個人の変容	臨床心理士 精神科医 等
SSW	家庭環境、生活環境、親、友だち、先生、地域など	医療、家庭訪問、関係機関への橋渡し、調整や仲裁	家庭状況、生活環境等の改善、折り合いの付け方	社会福祉士 精神保健福祉士